

1. 基礎情報

自治体名	福井県	
担当部署名	産業労働部国際経済課	
電話番号	0776-20-0752	
ホームページ	https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kokusai/index.html	

ふくい外国人コミュニティリーダー研修会の様子

在留外国人数	令和3年12月現在	15,284	人	住民基本台帳人口に占める割合	2.0	%
うち、国籍別上位3ヶ国の人数及び国籍名	1位 (ブラジル)	4,692	人	2位 (ベトナム)	2,909	人
				3位 (中国)	2,147	人

2. 多文化共生に関する活発な取組や、独自性・先進性のある取組の内容

大分類	意識啓発と社会参画支援	
小分類	外国人住民の社会参画支援	
取組のポイント	地域と外国人をつなぐパイプ役「ふくい外国人コミュニティリーダー」を委嘱	
具体的な取組内容	<p>令和2年度から県内在住の外国人などを「ふくい外国人コミュニティリーダー」に委嘱。令和4年9月現在で、14カ国・地域出身の66名に委嘱している。</p> <p>[SNSを使った情報発信] SNSを活用し、県国際交流協会のSNS上に投稿した情報の各リーダーの母国語への翻訳や投稿のシェアにより、リアルタイムでの情報発信を実施</p> <p>[リーダー同士の新たなネットワークの醸成] 研修会や日々のやりとりのなかで、これまで繋がりのなかったリーダー同士のネットワークが構築され、リーダー間での情報交換も活発に行われるなど、より大きなネットワークを醸成</p> <p>[外国人住民の安心感と地域活動への参画意識の醸成] ・SNS等の情報網を通じ、新型コロナウイルス感染症や災害に関する情報など、外国人に届きにくい情報がきめ細かく伝達されるため、外国人住民の安心に繋がっている。</p>	

大分類	コミュニケーション支援	
小分類	行政・生活情報の多言語化、相談体制の整備	
取組のポイント	17言語での相談対応	
具体的な取組内容	<p>[ふくい外国人相談センターの設置運営] 生活に関する様々な情報提供や適切な相談場所への取り次ぎを行う総合相談窓口として令和元年9月1日に開所(福井市と敦賀市の2か所)</p> <p>通訳対応言語: テレビ電話通訳15言語、電話通訳17言語(福井市では曜日により英語、ポルトガル語、ベトナム語、中国語の通訳も対応)</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、当該感染症に関する相談受付も開始</p> <p>・グループ電話通訳機能を活用し、新型コロナウイルスの総合相談窓口や医療機関等への相談通訳を実施</p> <p>・相談センターと相談者との間の通訳支援を実施</p> <p>・無料行政書士相談会: 毎月第1土曜日(福井市)</p> <p>・無料法律相談会: 福井市では毎月第3土曜日、敦賀市では随時、県内全域向けのリモート相談会も月1回開催</p>	

大分類	生活支援	
小分類	災害時の支援体制の整備	
取組のポイント	多言語防災カードの配布	
具体的な取組内容	<p>[多言語防災カードの作成配布] 令和元年度に2種類作成(①日本語・英語・ポルトガル語併記版、②日本語・中国語(簡体字)・ベトナム語併記版)、随時増刷</p> <p>・地震などの災害時にどのように行動すればよいか、どこで災害情報が入手できるか、非常持ち出し品などを、イラストを多く使って説明</p> <p>・日頃から財布などに入れて携帯できるように折り畳み式名刺サイズ</p> <p>・非常時、電化製品やスマートフォン等が使用できないことを想定して、紙ベースで作成し、長期間の携帯に耐えられるよう、水に強く破れにくい紙を使用</p>	